

企画建設常任委員会 摘 録

1. 開 催 日 令和3年2月18日(木) 第3委員会室
2. 出席委員 林高正委員長 桂藤和夫副委員長 横路政之 堀井秀昭 政野太 岩山泰憲
3. 欠席委員 門脇俊照
4. 事務局職員 俵啓介議会事務局議事調査係長
5. 説明員 花田譲二企画振興部長 東健治企画課長 足羽幸宏商工観光課長
田部伸宏企画課企画調整係長 安藤秀明商工観光課商工振興係長
6. 委員外議員 なし
7. 傍 聴 者 1名
8. 会議に付した事件

- 1 国の第3次補正による新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用した追加経済対策の素案について [企画課]

午後3時25分 開 会

- 林高正委員長 ただいまから企画建設常任委員会を開会します。門脇議員より欠席届が提出されております。傍聴、録音、録画を許可いたします。

1 国の第3次補正による新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用した追加経済対策の素案について [企画課]

- 林高正委員長 追加経済対策の素案についてということで、企画課から申出が出ております。部長。
- 花田譲二企画振興部長 国の第三次補正が示されまして、それにかかわります感染症対策地方創生臨時交付金等も示されたところでございます。これを活用しました追加経済対策、先般、県の事業等の緊急的なものについては2月15日に上程いただきまして、可決いただいたところでございますが、あわせて追加経済対策を行っていきたいということがございますので、その内容について御説明をさせていただきます。それでは内容につきましては、企画課長から説明をさせます。
- 東健治企画課長 追加経済対策素案につきまして御説明させていただきます。コロナ禍の影響が長期間にわたる中、市内経済を何としても維持していきたいということで、地方創生臨時交付金を活用しまして、事業者の経営継続、雇用の維持、また、今後においても感染防止体制をしっかりと整備し、その体制に対する支援、また市民の皆さんに対する消費喚起に向けた取り組みを実施していきたいと考えております。追加経済対策における施策事業の概要でございます。まず、雇用の維持と事業の継続といたしまして、市内事業者への支援として、3事業を計画させていただいております。まず1点目です。雇用維持支援助成金、第2次分といたしまして、感染症の影響を受けながらも雇用を守り、維持して、企業経営等をされておられる者に対して助成金を給付するものでございます。市内に事業所等を有している法人または個人事業主も対象にいたしまして、昨年9月から本年2月までのいずれかの二月の売上げが対前年比で30%以上減少した事業者に対して、雇用者1人につき10万円を基

本といたしまして助成金を給付するものでございます。概算の事業費となりますけれども、1億7,300万円を見込んでおります。次に、新型コロナウイルス感染拡大予防対策補助金、第2次分といたしまして、事業者みずからが感染拡大の防止対策のための消耗品購入経費等を市で助成をしていくものでございます。1事業所当たりの上限を30万円といたしまして、対象経費の4分の3、上限30万円ということで補助を行っていくものです。概算事業費といたしまして4,800万円を見込んでおります。次に、交通事業者事業継続支援給付金、第2次分といたしまして、市民の重要な移動手段でございますバス、タクシー等の運行継続を支援していくため、運行継続支援給付金を支給するものでございます。こちらにつきましては、7月補正によりまして同様な支援を行ってまいりましたが、この算定方法を踏襲いたしまして、いわゆる貸切バス事業者に対しては基本額を増額していきたいと考えております。これに関しましては、交通事業者に対して広島県も支援金を9月補正で措置しておりますけれども、貸切バスは対象外となっております。こうしたことから市内の一般貸切旅客自動車運送事業者、貸切バス事業者に対しては基本額を増額して支援金を給付したいと考えております。次に

(2) 新しい生活様式を踏まえた地域経済の活性化といたしまして、現在、本市で取り組んでおります、いざなぎカードを御利用いただいた方へのポイント還元キャンペーン事業を実施してまいりたいと考えております。こちらはいわゆる事業者への支援と市民の消費喚起を促していこうとするものでございます。カードを利用しましたポイント還元キャンペーンとあわせて、加盟店で買物をされた場合には、その来店に対してもポイントを付与していこうというものでございます。キャンペーン期間は新年度4月中旬以降を予定しております。現在、ポイント還元につきましては200円に1ポイント、0.5%のポイント還元となっておりますけれども、これを20%還元ということでキャンペーンを実施していきたいと考えております。また、来店ポイントラリー、加盟店で買物をしていただいた場合について、1店舗につき200ポイントの還元も行っていきたいと考えております。概算事業費につきましては9,110万円を見込んでおります。2ページ目となります。概算事業費及び財源ですけれども、概算の事業費としまして、トータル3億2,898万7,000円、うち国の三次補正によります臨時交付金を2億9,440万円、その他1,259万2,000円、一般財源2,199万5,000円を見込んでおります。なお、今回の経済対策の予定でございますけれども、3月補正通常分に含めた形で議会へお願いしたいと考えております。3月5日議案送付、3月9日予算決算常任委員会、3月12日定例会での議決へ向けまして、議会へ議案を送付させていただきたいと考えております。私からの説明は以上でございます。

○政野太委員 それぞれ申込み期限、対象期間はありますか。年度末なので。

○東健治企画課長 まず、雇用維持支援助成金につきましては、先ほど申しました対象を昨年9月から本年2月までの間のいずれか二月の売り上げが対前年比30%以上減、また、感染拡大防止対策補助金につきましては、昨年10月から本年3月までを対象期間としております。この間に感染拡大防止のために消耗品、あるいは備品等を購入された場合には、こちらの補助金の対象となつてまいります。

○足羽幸宏商工観光課長 現在、制度の要綱等を検討しておりまして、議決をいただいた後、繰越事業になろうかと思っておりますので、年度をまたいでの事業期間、受付期間になろうかと考えております。

○林高正委員長 その他ございますか。ないようですので、企画建設常任委員会を閉会いたします。

午後3時35分 閉 会

庄原市議会委員会条例第30条の規定によりここに署名する。

企画建設常任委員会

委員長